

令和5年11月2日

豊田市議会議長 木本文也様

議会活性化推進特別委員会

委員長 浅井 保孝



委員派遣実施報告書

本委員会は、下記のとおり委員派遣を実施しましたので、豊田市議会委員会条例第37条第1項の規定により報告書を提出します。

記

- 1 派遣期間 令和5年10月24日（火）から同月26日（木）まで

- 2 派遣場所 及び内容
24日（火）…神奈川県秦野市／
議会活性化の取組
25日（水）…東京都立川市／
議会活性化の取組
26日（木）…神奈川県茅ヶ崎市／
議会活性化の取組

- 3 派遣委員
委員長 浅井 保孝
副委員長 石川 嘉仁
委員 田代 研 窪谷 文克 吉野 英国
海老澤要造 寺田 康生 中尾 俊和
中島 竜二 松原 一也 酒井 斉

- 4 報告書 視察報告書のとおり

- 5 随行者 近藤 啓史 下川原沙紀

視察報告書【1】

委員会名	議会活性化推進特別委員会	委員名	浅井保孝
視察日時	令和5年10月24日（火）午後1時45分～午後3時15分		
視察先・概要	神奈川県秦野市 人口：161,408人 面積：103.76k㎡ ※人口はR5.9.1現在		
視察内容	議会活性化の取組		
選定理由	<p>秦野市議会では議会基本条例施行後において、議員間討議や執行部からの逆質問の試行実施、通年議会の導入など活性化に資する様々な取組を行っている。</p> <p>本市の今年度の議会活性化推進特別委員会（以下「本特別委員会」という。）においては、議会基本条例の評価・検証にあたり、前任期の取組を検証するとともに、今後に向けた新たな取組についても検討を行っており、秦野市議会の取組を視察することで本特別委員会の調査研究するうえでの検討材料とする。</p>		
豊田市の現状と課題	<p>これまで本市議会においても議会活性化の取組を行ってきており、これまでの取組は評価できるものであるが、今年度、議会活性化推進特別委員会において議会基本条例の評価・検証を行うにあたり、今後の新たな取組を検討するために他市議会の取組も調査研究することは重要である。</p>		
視察概要	<p>平成21年議会活性化特別委員会が設置され、議会基本条例が制定された。活性化への取組として、定数削減や市民との意見交換会や議会報告会が開始された。その後、常任委員会ごとに関係団体を対象にした意見交換会が行われている。</p> <p>タブレットの導入や議場のスクリーンが設置され、議場の多目的利用、災害時等行動マニュアルの制定なども行っている。</p> <p>令和3年からは、通年会期制が導入、常任委員会ごとに所管事務調査が行われ、令和5年からは、3常任委員会ごとに政策提言が作成され市長に提出された。</p>		
評価とその理由	<p>通年会期制により、コロナ禍における補正予算の専決処分や災害等による突発的な事案といった、緊急の課題が発生した際に柔軟に対応できる。</p> <p>令和5年度では「神奈川県の最低賃金額審議に関する意見書」「保育所等保育施設の職員配置基準改善を求める意見書」などが提出されており、議会としてタイムリーに時節の課題について取り上げることができている。</p>		
本市に反映できること	<p>今回視察した秦野市の通年会期制については、当市議会では会派単位で行っている取組を議会全体として実現しているのだと感じた。</p> <p>各会派の考え方が違う場合に、秦野市議会のように令和5年度における常任委員会の意見書のように内容が一致して、まとめられるかが本市に置き換えると課題だと考えられる。</p> <p>開かれた議会としては「ホームページにおける市民向けのQ&A」や「周知マンガ」は本市においても参考になると感じた。</p>		

視察報告書【2】

委員会名	議会活性化推進特別委員会	委員名	浅井保孝
視察日時	令和5年10月25日（水）午後1時30分～午後3時		
視察先・概要	東京都立川市 人口：185,780人 面積：24.36k㎡ ※人口はR5.9.1現在		
視察内容	議会活性化の取組		
選定理由	<p>立川市議会では、議会基本条例の検証を定期的に行うことを目的に「立川市議会基本条例の検証等に関する実施要領」が策定され、検証等にあたっては、議員の内部評価だけでなく、外部評価を取り入れた実績がある。</p> <p>今年度、本市議会においても令和元年度に引き続き議会基本条例の評価・検証を行っているが、立川市議会の取組を視察することで今後の議会基本条例の評価・検証の在り方などに資するものとする。</p>		
豊田市の現状と課題	<p>これまで本市議会においても議会活性化の取組を行ってきており、これまでの取組は評価できるものであるが、今年度、議会活性化推進特別委員会において議会基本条例の評価・検証を行うにあたり、今後の新たな取組を検討するために他市議会の取組も調査研究することは重要である。</p>		
視察概要	<p>議会改革については、平成13年から議会運営委員会協議会の協議で始まり、平成19年には議会改革プロジェクトチームが設置され、「開かれた議会」「議会報告会」「議会基本条例の研究」について討議がなされ、平成23年からは議会改革特別委員会が設置されている。</p> <p>平成26年に議会基本条例が公布されており、基本条例の検証については、個人評価をもとに、会派・期数別ごとに行われている。</p> <p>検証について、第三者評価を実施している。</p> <p>議会基本条例の見直しについて、「必要があると認めるとき」というあいまいな表現から「一般選挙をしたとき」と追記し明確化している。</p>		
評価とその理由	<p>平成26年から、「政務活動費」を市議会ホームページで公表し、「議会災害対応マニュアル」を制定し、「ICT活用検討プロジェクト」を設置するなど、いち早く取組んでいる。</p> <p>議会基本条例の検証を期数ごとでも行っていることや第三者評価を行っている点が評価できる。</p> <p>議会シンポジウムの進行について、ファシリテーターの研修を行っている。</p> <p>議会改革の取組について、広く市民に知ってもらうため、市議会だよりにおいて、分かりやすくイラストを使って表現している。</p> <p>市民との意見交換会で、中高校生を対象に行っている。</p>		
本市に反映できること	<p>議会基本条例の第三者評価を採用している点は、本市でも参考になる。</p> <p>議員自ら、広く議会基本条例の評価を得る方法として、期数ごとでも行う点も参考になる。</p> <p>議会シンポジウムの進行について、議員自らファシリテーターの研修を行い、グループ別で行う点は参考になる。</p> <p>市議会だよりにおいてイラストを使って表現し、市民との意見交換会で、中高校生を対象に行っている点は、本市も参考になる。</p>		

視察報告書【3】

委員会名	議会活性化推進特別委員会	委員名	浅井保孝
視察日時	令和5年10月26日(木) 午前10時00分～午前11時30分		
視察先・概要	神奈川県茅ヶ崎市 人口：245,484人 面積：35.70k㎡ ※人口はR5.9.1現在		
視察内容	議会活性化の取組		
選定理由	<p>茅ヶ崎市議会は、議会活性化の取組として決算審査における決算事業評価や議員間討議、市民参加における意見交換会など本市議会では行っていない取組を行っている。</p> <p>本市の今年度の議会活性化推進特別委員会（以下「本特別委員会」という。）においては、議会基本条例の評価・検証にあたり、前任期の取組を検証するとともに、今後に向けた新たな取組についても検討を行っており、茅ヶ崎市議会の取組を視察することで本特別委員会の調査研究するうえでの検討材料とする。</p>		
豊田市の現状と課題	<p>これまで本市議会においても議会活性化の取組を行ってきており、これまでの取組は評価できるものであるが、今年度、議会活性化推進特別委員会において議会基本条例の評価・検証を行うにあたり、今後の新たな取組を検討するために他市議会の取組も調査研究することは重要である。</p>		
視察概要	<p>決算審査は6月定例会で評価対象事業の選定を行い、9月定例会で決算事業評価の実施を行っている。委員構成は、議長、監査委員を除く全議員で、委員7人ずつ、4分科会に分かれて行う。大きな流れとして、各分科会ごとに5事業を選び、5段階評価で行い、各分科会での評価は決算特別委員会として正式決定される。最終的には、市長からの予算編成等への反映状況の報告がある。</p> <p>市民参加における意見交換会では、新たにワールドカフェ方式を実施する等、様々な工夫を行っている。</p> <p>市議会報告会ではYouTubeチャンネルを開設する等の取組を行っている。</p>		
評価とその理由	<p>事業の評価を5段階で評価する点は、分かりやすい。</p> <p>市長から、次年度予算編成等に、どう反映されたか報告される点は評価だけにとどまらず、フォローできていて評価できる。</p> <p>評価対象は、前年度の事業で、その後の対応については、次年度に向けた内容となるため、2年のタイムラグがある。</p>		
本市に反映できること	<p>茅ヶ崎市の事業評価への取組は、分かりやすく、評価後のフォローも行われており、本市においても参考になる。</p> <p>議会報告会について、YouTubeチャンネルを開設し、議会への関心の薄い若者世代にアプローチしている点が評価できる。本市でも若年層へPRできるような手法を検討すべき。</p> <p>意見交換会について、令和3年11月からワールドカフェ方式での運用を始めており、ざっくばらんな意見交換ができるよう工夫している点が良い。</p>		

視察状況写真

1日目 10月24日(火) 神奈川県秦野市



2日目 10月25日(水) 東京都立川市



3日目 10月26日(木) 神奈川県茅ヶ崎市

